

まちの声



現在、商工会婦人部長をされていますが、1区7町内の小野照代さんに伺いました。



Q 議会だよりの感想は？

A 議会の傍聴へはなかなか行けませんが、議会便りは関心を持って読んでいます。他の方の「声」も印象深く身近に感じながら読んでいます。

Q 道内の他の市町へ行かれることも多いと思いますが、印象に残った町はありますか。

A 商工会婦人部長の立場で、会議などへ行くときよりも、趣味の蕎麦のイベントで他の町へ行つて参加すると、賑わいやその町の活気というものを感じることがあります。

そんな時は、「ああ、この町は元気で活気があるなあ」との印象を持ちます。妹背牛町のイベントも盛り上げて行けたらと思つています。

Q 議会便りに要望はありますか。

A 紙面がパターン化されているので慣れてきますし、読みやすいと思います。

どうしても文字が多いので堅い印象は仕方ありませんが、なおいつそう町民のみなさんに読んでいただくために、議会に関心を持つてもらい、また紙面づくりも読みやすさの中心事に詰まったものを期待しています。



編集後記

令和2年は雪の少ない年明けで、新春を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。田中町政の任期も2年を切り、町政懇談会などで意見のあつた問題を、前向きに取り組む姿を議会とともにどのように作り出していくのかが問われる1年ではないでしょうか。

今年の干支はねずみ。子（ねずみ）年生まれの性格は、友達や同僚、家族を非常に大切にします。そのため、他人のプライベートルームも自分のことのように首を突っ込むため、お節介な人と思われることもあります。私たち議員は町民のみなさんの意見、困りごとを率直に受け止め、町政に生かすことが仕事です。町政のチェックを色々な角度から町民目線にとらえ、どのように進めていくのか、進めたら良いのか、議論をかさねて取り組んでいかなければと考えています。

また、「議会だより」がみなさんに親しみやすく議会のことがよく分かるようになってほしいと思います。みなさんの率直なご意見、ご感想をぜひお聞かせください。

広報特別委員会

- 委員長 佐々木和夫
- 副委員長 田中 春夫
- 委員 渡辺 倫代